

(3) 本時の展開と評価

時間	学習内容・活動	教師の働き掛けと生徒の反応	指導上の留意点と評価
5分	○前時の復習 木材を切断（のこぎりびき）する際に重要なことは何だったろう？	・姿勢，目の位置，工具の持ち方，材料の固定の仕方，力の配分，引く時に切れる。etc	・生徒に発言させて，板書する。足りない部分は補って説明する。
20分	○金属・プラスチックの加工方法について班ごとに調べる。 では，金属やプラスチックを切断する場合，どのようにしたら上手にできるだろうか？班ごとに協力しながら切断してみよう。 ○ワークシートに気付いたことを記入する。	○金属の棒材（アルミパイプ），アクリル板を各班にわたす。弓のこ，プラスチックカッターなどを用意する。 ・木材の切断の時と同様に材料の固定，姿勢，目の位置，力の配分を意識する。 ・弓のこは，押す時に切れる。プラスチックカッターは引く時に削れる。etc	・安全面を考慮し，それぞれの工具の使用方法についてしっかり説明する。 ・机間巡視し，行き詰まっている班にはアドバイスをする。 ※評価 ・木材の切断（のこぎりびき）で学んだことを生かし，金属，プラスチックを切断するにはどうすればよいか工夫している。 【ワークシート・観察】
7分	○調べたことをまとめ，発表する。	・調べた内容について班で1枚のワークシートにまとめる。 ・班の代表者が共通するポイントを確認する。 ・他の班の意見を参考にして，分かったこと，気付いたことを自分のワークシートに記入する。	・なるべく多くの意見を出せるように事前によくチェックしておく。
13分	上手に切断するためには，木材の切断の時と同様に，三つのポイントを意識することが大切なのです。もう一度，ポイントを意識しながら切断してみましょう。 ①材料の固定 ②正しい姿勢 ③工具の構造（しくみ） ○ポイントを意識しながら金属・プラスチックを切断する。	・ポイントを意識しながら切断した方が，材料を上手に切断することができる。	・材料を切断する際には共通のポイントがあることが意識できるように説明する。 ・刃の部分の拡大図を実物投影器で見せる。 ※評価 ・金属，プラスチックを切断することができる。【観察】
5分	○工具の適切な使い方について知る。	○それぞれの工具の適切な使用方法について再確認する。 ・普段の生活で使用している工具等にもポイントを応用できることを知る。	・自分たちが調べたことと比較しながら聞くように呼び掛ける。